

## バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

|      |  |
|------|--|
| 学会名  | 宇都宮大学 オプト-バイオシンポジウム<br>会場：宇都宮大学 (陽東キャンパス)  |
| 演題名  | 強光が微細藻類ユーグレナの光合成色素含量に及ぼす影響   |
| 発表者  | ○加藤 翔太**[1]、高市 真一 [2]、石川 孝博 [3]、永田 典子 [4]、朝比奈雅志[1]、篠村知子[1]<br>(植物分子細胞学研究室)<br>[1]帝京大・理工、[2]日本医大・生物、[3]島根大・生物資源、[4]日本女子大・理  |
| 内容   | 微細藻類の屋外実用生産において、太陽の直射光による強光は光合成の光阻害を引き起こし、生産性を低下させることがあります。本研究では、強光処理がユーグレナの葉緑体構造と光合成色素（クロロフィルおよびカロテノイド）含量に及ぼす影響を解析しました。<br>本研究の一部は私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「植物オキシリピンの生理機能の解明とその応用」、および科学研究費補助金(基盤研究C)の支援を受け、H28年度の本研究室の卒研生、大学院生および博士研究員（**）も参加して活発な研究交流を実施しました。 |
| 関連画像 |   |